



## 令和8年新春賀詞交歓会

### 今年1年のさらなる発展を願う

1月8日、白い森ショッピングセンターアスモにおいて令和8年新春賀詞交歓会が行われ、町内各企業・団体等の代表者74人が参加しました。

交歓会では、小国町商工会佐藤靖彦会長による今年1年のさらなる発展を願った主催者あいさつ等につき、鏡開きが行われました。参加者は笑顔あふれる和やかな雰囲気の中で、それぞれ年頭のあいさつを交わしながら、今年の抱負などを語り合っていました。



## N高グループ体験プログラム合宿

### 小国の雪とマタギ文化を間近で触れる

学校法人角川ドワンゴ学園が運営するN高等学校グループの高校生8人が、1月9日から13日にかけてマタギ文化の体験プログラムを中心とした合宿を町内において行いました。

このうち、10日に行われたマタギ講話では本間義人さん（小玉川）を講師として、小国のマタギについての歴史や文化などについて学ぶプログラムがありました。参加した高校生から「小国と都市部の狩猟の考え方の違いに驚きました。新たな視点を得ることができました」との感想が聞かれました。



▲本間義人さんによるマタギ講話の様子

## 令和8年小国町消防出初式

### 災害・事故のない町をめざして

小国町消防出初式が、1月11日におぐに開発総合センターを会場に行われました。

式では、宮司による今年1年の安全祈願が行われ、その後、金沢誠団長から「昨年は災害などによる消防団の出動がありませんでした。今年は引き続き災害が発生しないことを祈りながら、災害が発生した場合には速やかに出動できるよう万全の準備をお願いします」と年頭訓示がありました。式終了後は、消防団車両による防火パレードが行われ、火災予防を呼びかけました。



## ファミリーワーケーション開催 親子で小国の冬を体験！

1月9日から12日にかけて、町外の親子が町内で体験アクティビティなどを行うモニターツアー「ファミリーワーケーション」が白い森交流センターいふれにて行われました。

今年度初めて開催された本ツアーには親子3組7人が参加し、参加者は、そりすべりなどの雪遊び体験や団子木づくりなどといった郷土文化体験などを行い、親子で小国の冬を楽しく体感している様子がみられました。



## 人権擁護委員委嘱状伝達式 仁科佳代子氏を人権擁護委員として委嘱

1月14日、人権擁護委員の委嘱状伝達式が役場で行われ、佐藤克洋山形地方法務局米沢支局長が法務大臣からの委嘱状を仁科佳代子氏（尻無沢）に手渡しました。

任期は令和8年1月1日から令和10年12月31日で、これから人権擁護委員として、人権相談や人権教室、人権の花運動といったさまざまな人権啓発活動に取り組まれます。



## 町内各所さいず焼き

### 1年間の健康と安全を祈る

1月中旬の小正月における伝統行事として親しまれているさいず焼きが、町内各所において行われました。

このうち、昨年から大宮地区で行われている「大さいず焼き」が1月17日に行われ、多くのかたが来場しました。来場者は高く燃え上がる火の中にお札や正月飾りなどを入れてお焚き上げを行ったり、火を使ってもちなどを焼いて食べたりしながら、ことし1年の無病息災や家内安全を祈っていました。

